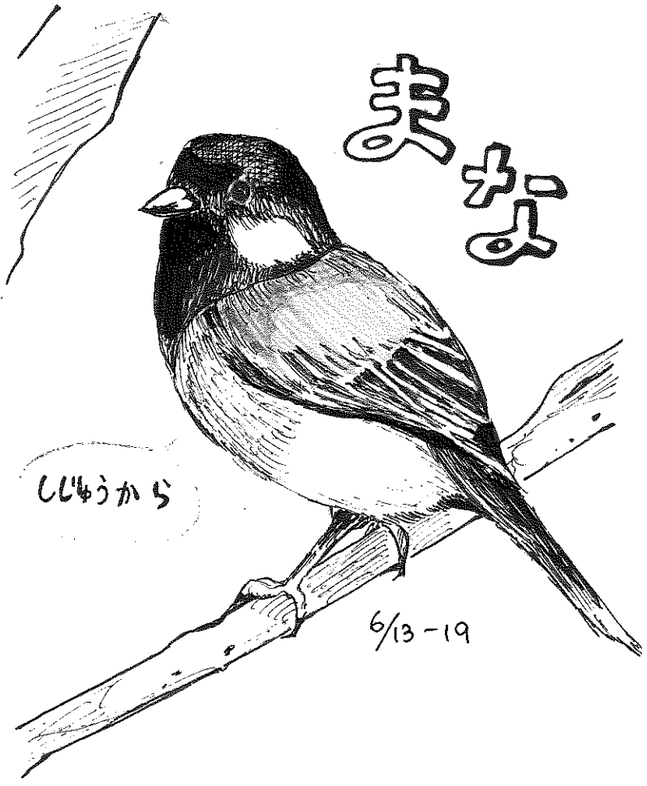
まなび



なまえ

6/13（月曜日） おいのり → ネヘミヤ 9:16,17,31

ゆるし あわれみ めぐみふかい神さま

イスラエルは むかしからひどいつみを おかしてきた

でも神さまは みすてなかった！ なんて あわれみぶかい神！

神さまが じぶんを どんなに あわれんで くれたか おもいだして かんしゃ しよう

6/14（火）「礼拝を大切にしよう」

ネヘミヤ記 10:29

ネヘミヤのもと、イスラエルの民は神さまに対する心を悔い改めました。私たちもこのえっを心にとめよう。

- いつも 礼拝を心から大切にしよう。
- 礼拝のために奉仕してくださる人達に感謝しよう。
  （牧師先生、さん美チーム しょうどくや けんおんなど…あと どんな奉仕があるかな？）

お祈り

いつも礼拝を大切にし、奉仕する方々を、かんしゃできますように。アーメン

6月15日(火) 聖なる都に仕える人（エルサレム）

神さまのことばがよくわかりますようにアーメン

ネヘミヤ 11:1.2

神さまによってエルサレム（聖なる都）はたてなおされて 人々が もどってきて、住むようになりました。

色々な人たちが祝福されえらばれました

勇士(6) 監督者(9) 神の宮のつかさ(11) 神のみやの外まわりの仕事(16) 歌の指導者(17) 門のみはり(19) 礼拝を指導する人(21) 歌い手(23) 王をたすける役(24)

グレースコミュニティーにもたくさんの神さまにえらばれ祝福しつかえる人がいるね!! その人たちのために おいのりする!! それもつかえることだよね!!

神さまにつかえる人たちのために おいのりします。アーメン

6月16日(木) ネヘミヤ記 12:27~30

『祭司とレビ人たちの名簿』

ネヘミヤが神さまに祈りながら導かれて建てた城壁ができました!!!

これからは城壁ができたことを神さまに感謝して、お奉げする式がとりおこなわれます。

ここでは、そこでご奉仕をするお仕事がまかされている祭司やレビ人たちの、名前と系図が紹介されています。

おいのり 神さま、あなたからあたえられた役割り、お仕事をするために、あなたの声をきくこころをお与えください。そして、日本の色々なところで働かれているクリスチャンの方々のためにも、おいのりします。アーメン。

6/17（金）喜びの声はるか遠くまで

ネヘミヤ記 12:27、31、43

じゃまする敵もいましたが神様にはげまされ、城壁は建て直されました！

奉献式では、二つの賛美チームが、城壁の上を行進してから、たくさんのいけにえを神様にささげました。神の民としての再スタートの喜びが遠くまでひびきました!!

クイズ？ 今日、読んだかしょに『喜』びということばは、何コあったかな？

おいのり 神様、今日もあなたといっしょに、一日をスタートできることをかんしゃします。

6/18（土）聖書にしたがって…

おいのり 旧 ネヘミヤ 13：1,2,11,14,17

その日、民の前で聖書がよまれた(1v)

聖書のとおりにまちがいを正そう！（11,17v）

神さまは罪ののろいを祝福にかえることができるお方だ（2v）

ネヘミヤさん

ネヘミヤさんは 聖書のことばに したがうために いつも神さまに いのりながら やりつづけたんだ（14v）

おいのり 聖書（みことば）に したがうことが わたしたちの祝福であることを おぼえます☺ あーめん！

6/19（日）安息日を聖なるものですね！

神様は安息日を覚えてこれを聖なるものでせよと言われた！6日間働いてあなたのすべての仕事をせよ。しかし7日目はあなたの神様の安息である。つまりあなたはいかなる仕事もしてはならない。安息日に商売をしようとする者がいないよう門を見張れ！

ネヘミヤは、人々が神様の命じられたことを守ることができるよう、絶えず祈りながら働き生きた人だな！

お祈り 御名が聖なるものとされますように